



はい！

消費生活相談窓口です

ガスコンロや電子レンジの
汚れを放置すると火災の原因にも！

くらしの情報

注意



調理器具はこまめに清掃、周りに燃えやすいものは置かないで！

Q：どんな事故が起きているんですか？

A：【ガスコンロのグリル内から発火】

グリルで魚を焼いていたところ、内部に付着していた食品かすや油脂が過熱されて発火した。

【ガスコンロから発火】

コンロの火がつかなかつたため、操作を繰り返したところ、滞留したガスに引火してやけどをした。炎口（炎が出る箇所）が煮こぼれで目詰りしていた。

【電子レンジから発煙】

庫内やドアに食品かすが付着したまま使用したため、炭化してスパークが発生して発煙した。



すぐふくと
きれいで、
安心！

Q：どんなことに注意をしたら、事故を防いで安全に使えますか？

A：毎日使う調理器具で思わぬ事故に合わないためにこまめに掃除をしましょう。

煮こぼれ、油汚れはもちろん、グリル皿だけでなく、グリル庫内もきれいにふき取りが必要です。また、周りに燃えやすいものは置かないでください。

お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

●大山町役場住民生活課

0859-54-5210 (平日)

●鳥取県消費生活センター

0859-34-2648 (平日・土日)

(米子コンベンションセンター4階)

パネルディスカッション
「認知症があたりまえの
時代を大山町でよりよく
生きよう」

他人事でなく、自分が認知症になつたらどんな生活を送り、どんなふうに接してほしいか、どんな大山町なら安心して生活できるのか、一緒に考えてみませんか。

◆日時
10月14日（土）
13時30分～15時
(受付13時15分～)

◆場所
保健福祉センターなわ
○パネラー
船原良夫さん（住民の立場から）
山崎陽子さん（介護家族の立場から）
山本尚三さん（民生委員の立場から）
浅田一郎さん（ケアマネージャー）
竹口大紀（大山町長）
久野宣年（大山町診療所医師）
前田好子（認知症地域支援推進員）
○コーディネーター 松田博明（大山町福祉介護課長）

◆コース
元谷（大神山神社）～寂静山

◆定員
30人（先着順）

◆対象
健康で登山できる人（小学生以下は保護者同伴）。登山靴、服装等を整えること。

◆集合場所
豪円山キャンプセンター前

◆日時
11月3日（金・祝）
10時～15時（9時30分受付）

◆申込み方法
10月23日（月）まで
に、ファックス、はがき、電話等で
「住所・氏名・年齢・連絡先電話番
号」をご連絡ください。

◆参加費
無料ですが保険料として
一人100円が必要です。

◆持ち物
登山の服装・靴、弁当、
水筒、雨具、防寒着、筆記具、ゴミ袋等

◆申込み先
林野庁鳥取森林管理署
(鳥取市東町2丁目325)

◆問い合わせ先 福祉介護課
0859-54-5207
＊申込み不要・参加無料

◆申込み先 林野庁鳥取森林管理署
(鳥取市東町2丁目325)
FAX 0857-54125
050-3160-6125

Let's 秋の山歩き、自然と
ふれあう大山の森
～自然観察会～

大山の大部分は国有林で、そのうち約3200haを林野庁が保護・保全を図っています。大山の主要な箇所を一緒に散策しませんか。

